

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	変形性股関節症、寛骨臼形成不全に対する骨温存手術（骨盤・大腿骨骨切り術、筋解離術など）の有用性に関する検討		
1. 研究の目的と方法	人工股関節置換術の普及により、変形性股関節症、寛骨臼形成不全に対する骨温存手術（骨盤・大腿骨骨切り術、筋解離術など）を行う機会が減少しています。しかし、若年者に対しては必要な術式であり、今後のさらなる成績向上のため、これまでの手術成績を調査し、分析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年6月30日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：■附属病院 ■葛飾医療センター ■第三病院 ■柏病院 対象となる方：変形性股関節症、寛骨臼形成不全の患者さんで、上記研究機関で2005年1月1日～2030年6月30日の間に骨温存手術（骨盤・大腿骨骨切り術、筋解離術など）を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、発症年齢、小児期の治療歴、身体所見（身長、体重）、検査結果（血液検査、レントゲンなどの画像検査）をカルテ上で調査します	
	(4) 情報の取得の方法	診療録、上記検査結果から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 整形外科学講座
		氏名	羽山哲生
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2020年8月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 研究責任者：講師 羽山 哲生（はやま てつお） 電話番号：03-3433-1111（内線 3441） 対応時間：平日 10：00 ～ 13：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。